

日本学生支援機構(JASSO) 予約採用候補者 説明資料

【注意】

ここで説明する手続きは、高校ですでに日本学生支援機構奨学金に申込み、採用候補者となっている新1年生向けのものです。ご注意ください。

1

目次

1. 手続きに必要な資料
2. 進学後の手続きの流れ
3. 決定通知の確認
4. その他提出書類
5. 進学届入力の注意点
6. 不採用【多子世帯○】と記載されている場合

2

スライドの確認の仕方について

【全員】

【全員】: 給付・貸与採用候補者全員に該当

【給付】: 給付採用候補者

【貸与】: 貸与採用候補者

該当するページをご確認ください。

令和7年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】

令和6年10月15日

登録番号: 99999901-100-00999 交付書種コード: F

学年: 10 出願番号: K000001

学校用 見本 印 付 22999 (86)

独立行政法人日本学生支援機構

奨学金の種類	給付奨学金		貸与奨学金		奨学金の種類	
	給付決定	貸与決定	給付決定	貸与決定	給付決定	貸与決定
給付奨学金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
貸与奨学金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

奨学金の種類はここに記載
※自分の手元にある決定通知を確認

3

1. 手続きに必要な資料 ※お手元にご用意ください

【全員】

①採用候補者決定通知

※【本人保管用】には「進学届」入力の際に必要なPWが記載

万一紛失した場合には、奨学金を申し込んだスカラネットより、「簡易版」を印刷してください。

詳細は、採用候補者のしおり P.6以降を確認してください。

②貸与/給付 採用候補者のしおり

③本学からの資料

(教育支援課/学生課HP 掲載)

A_進学届入力下書き用紙

B_進学届提出チェックリスト

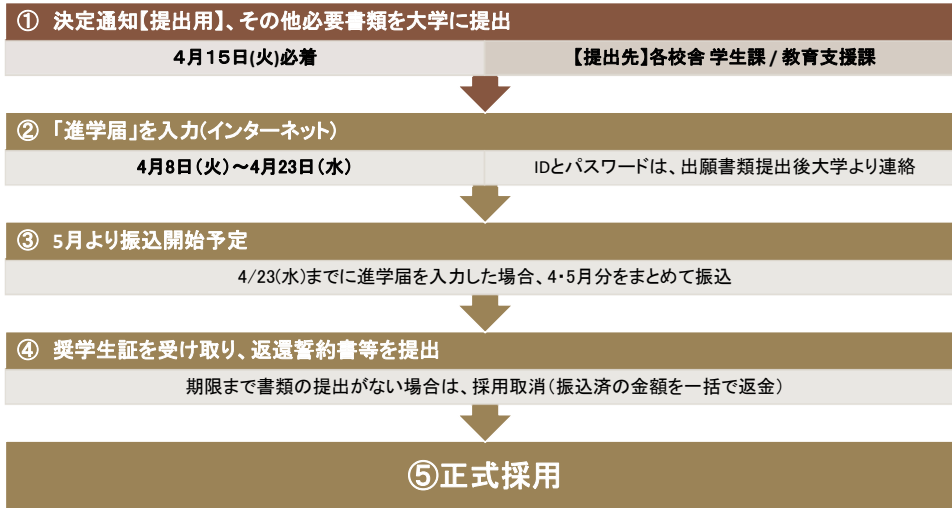
C_奨学金振込口座について

(注意すること)

4

2. 進学後の手続きの流れ

【全員】



5

3. 決定通知の確認

【全員】

▶決定通知の見方

The screenshot shows a web page with several sections highlighted by red boxes and callouts:

- 【提出用】大学へ提出**
【本人保管用】大切に保管
- 氏名**
 氏名に変更がある場合には、学生課/教育支援課へご相談ください。
- 申請した奨学金の選考結果**
 ・「候補者決定 or 不採用」
 不採用の場合、理由に該当する要件確認に×がついています。
 ・給付奨学金の選考結果欄に**不採用【多子世帯○】**が記載されている給付奨学金不採用者は、別途手続きが必要です。P24をご確認ください。
- 奨学金に関する事項**
【貸与】
 ・貸与額
 ・返還方式
 ・保証制度
 ・利率の算定方式
 一部、進学届提出時に変更可能です。採用候補者のしおりP22を確認してください。

6

3. 決定通知の確認

【全員】

決定通知【裏面】

【(国内大学等進学者用) 進学後記入欄】

学籍番号	
学部・学科 (アミダ学)	
氏名	
進学の 理由 (本人)	特 殊 登 録
学籍 番号	学籍 番号

1. 奨学金振込口座について (進学者のチェック)

奨学金振込口座の申請書(進学者)は既に全額欄に記入しました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の振替口座となっている人は、必ず両方の欄に記入してください)

進学理由で「自宅外通学」を選択します(大学より自宅通学となるため)。
進学理由で「自宅外通学」を選択します(大学より自宅外通学となるため)。
この場合は、進学者の学部・入学者に対して自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学特別奨励貸与奨学金
(入学特別奨励貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込、必要」と必ず記入してください)

入学特別奨励貸与奨学金を利用します。
この場合は、本欄に「**進出予定の口座**」を記入してください。
① 「入学特別奨励貸与奨学金」に関する申請書(本通知に同封の様式)
② 納付できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
(返事はかき添付は、申込書長が押印されている場合も同様です。)
 オンラインで提出する進学届の提出時に、入学特別奨励貸与奨学金を申請します(必要書類が揃っていない場合は不可)

(2) 保証制度 (人的保証)を申請している進学者がある人は、必ず両方の欄に記入してください

進路保証人及び保証人を依頼する予定の方が「**進路保証制度の活用条件に同意すること**」を承認し、進路保証人及び保証人を依頼する予定の方が保証を受け取る旨の承認を得ました。
 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(進出を依頼する人に承認を得た場合のみ提出可能)

全て記入をしてください！
消せないボールペンで記入しましょう

学籍番号
C5から始まる8桁の番号(例:C5P31150)

住所
授業開始日以降に居住する住所

1. 奨学金振込口座

口座開設ができていない場合、奨学金の振り込みができません。
書類提出期限までに口座開設を行ってください。

3. 決定通知の確認

【給付】

決定通知【裏面】

【(国内大学等進学者用) 進学後記入欄】

学籍番号	
学部・学科 (アミダ学)	
氏名	
進学の 理由 (本人)	特 殊 登 録
学籍 番号	学籍 番号

1. 奨学金振込口座について (進学者のチェック)

奨学金振込口座の申請書(進学者)は既に全額欄に記入しました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の振替口座となっている人は、必ず両方の欄に記入してください)

進学理由で「自宅外通学」を選択します(大学より自宅通学となるため)。
 進学理由で「**自宅外通学**」を選択します(大学より自宅外通学となるため)。
この場合は、進学者の学部・入学者に対して自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学特別奨励貸与奨学金
(入学特別奨励貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込、必要」と必ず記入してください)

入学特別奨励貸与奨学金を利用します。
この場合は、本欄に「**進出予定の口座**」を記入してください。
① 「入学特別奨励貸与奨学金」に関する申請書(本通知に同封の様式)
② 納付できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
(返事はかき添付は、申込書長が押印されている場合も同様です。)
 オンラインで提出する進学届の提出時に、入学特別奨励貸与奨学金を申請します(必要書類が揃っていない場合は不可)

(2) 保証制度 (人的保証)を申請している進学者がある人は、必ず両方の欄に記入してください

進路保証人及び保証人を依頼する予定の方が「**進路保証制度の活用条件に同意すること**」を承認し、進路保証人及び保証人を依頼する予定の方が保証を受け取る旨の承認を得ました。
 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(進出を依頼する人に承認を得た場合のみ提出可能)

【給付奨学金候補者のみ】

進学者で「**自宅外通学**」を選択する場合、決定通知とあわせて以下も提出。

①(様式35)進学形態変更届(自宅外通学)

※所属校舎の学生課・教育支援課HP掲載

②賃貸契約書のコピー or 入寮許可証のコピー等

※生計維持者と別居しており、学生本人の居住にかかる家賃が発生していることの証明書類

※①[様式35]の「自宅外通学要件確認チャート」「チェックシート」で必ず必要書類を確認し、不備がないかを確認してください。

不備なく自宅外申請における書類が提出され、審査が完了するまでは、「自宅月額」での支給となります。**(審査完了後、自宅外通学が認められた月に溯及して自宅外月額を支給します)**

3. 決定通知の確認

【貸与】

【貸与奨学金候補者のみ】

決定通知表面「入学時特別増額貸与奨学金」

日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込: **必要** と記載されている場合

決定通知【裏面】

氏名	姓	名	
学年	期	年	
連絡先 (本人)	電話番号		
		郵便番号	
		住所	

1. 奨学金申込口番について (※表裏の口にチェック)

既期奨学金本人入会済の申込済(申込済)口番を申込機関に届けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、必ず必ず口番にチェック)

進学届にて「自宅通学」を選択します (大学より自宅通学となるため)。

進学届にて「自宅外通学」を選択します (大学より自宅外通学となるため)。

については、進学先の学校へ入学届において自宅外通学であることを記載書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金
(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込、必要と申請がある人は、必ず必ず口番にチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。

については、本欄に**どちらかにチェック**を添えて提出します。

① 「入学時特別増額貸与奨学金(学費)」を通知に同封の通知
② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫発行の通知文のコピー (両方とも提出) (※必要と申請がある人は、必ず必ず口番にチェック)

インターネットで提出する進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を申請します (必要と申請がある場合は必ず必ず口番にチェック)

(2) 保証制度 (人的保証) を選択している奨学金がある人は、必ず必ず口番にチェック)

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の者が**貸与奨学金の受給に必要と記載**することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の者から保証を受ける旨の承諾を得ました。

進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します (条件を満たす人に承諾を得た後に行った場合は有効)。

【表面】

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

	給付奨学金 (有)	第一種奨学金 (無利子) (有)	第二種奨学金 (有)	入学時特別増額貸与奨学金 (有)
利用条件 (注1) (注2)	社会的養護を必要とする人	借付貸与の利用可		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込 必要
申込時の選択内容 (注4)	貸与額 返済方式 保証制度 (注3)	最高月額利用：可 猶予年限特例：対象	最高月額 所得連動返済方式 機関保証	一時金500,000円 定額返済方式 人的保証
			月額120,000円	利息償還し方式

入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合は、**進学前に日本政策金融公庫の手続き済みで、以下①、②の書類を決定通知とあわせて提出することが必要。**

① 入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書
② 「融資できない旨を記載した」日本政策金融公庫発行の通知文のコピー

3. 決定通知の確認

【貸与】

【貸与奨学金候補者のみ】

決定通知表面「入学時特別増額貸与奨学金」

日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込: **必要** と記載されている場合

決定通知【裏面】

氏名	姓	名	
学年	期	年	
連絡先 (本人)	電話番号		
		郵便番号	
		住所	

1. 奨学金申込口番について (※表裏の口にチェック)

既期奨学金本人入会済の申込済(申込済)口番を申込機関に届けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、必ず必ず口番にチェック)

進学届にて「自宅通学」を選択します (大学より自宅通学となるため)。

進学届にて「自宅外通学」を選択します (大学より自宅外通学となるため)。

については、進学先の学校へ入学届において自宅外通学であることを記載書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金
(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込、必要と申請がある人は、必ず必ず口番にチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。

については、本欄に**どちらかにチェック**を添えて提出します。

① 「入学時特別増額貸与奨学金(学費)」を通知に同封の通知
② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫発行の通知文のコピー (両方とも提出) (※必要と申請がある人は、必ず必ず口番にチェック)

インターネットで提出する進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を申請します (必要と申請がある場合は必ず必ず口番にチェック)

(2) 保証制度 (人的保証) を選択している奨学金がある人は、必ず必ず口番にチェック)

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の者が**貸与奨学金の受給に必要と記載**することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の者から保証を受ける旨の承諾を得ました。

進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します (条件を満たす人に承諾を得た後に行った場合は有効)。

前ページ記載の入学時特別増額貸与奨学金の**必要書類が提出できる場合のみ**一時金を受けられる。



条件に当てはまり一時金を希望する方は「**入学時特別増額貸与奨学金を利用します。**」にチェック☑



決定通知とともに2点の書類を大学へ提出

3. 決定通知の確認

【貸与】

【貸与奨学金候補者のみ】

決定通知表面「入学時特別増額貸与奨学金」

日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：**必要**と記載されている場合

決定通知【裏面】

学号	姓	名	姓	名
入学年度	入学	年度	入学	年度
学号	姓	名	姓	名

1. 奨学金申込口番について（※表裏の□にチェック）

既出奨学金本人名義の申込済（返済済）口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について（※給付奨学金の奨育種別者となっている人は、いづれか1つに□にチェック）

進学給付（自宅進学）を選択します（入学より自宅進学となるため、進学給付にて「自宅外進学」を選択します（入学より自宅外進学となるため、）については、進学先の学校へ入学前にあたって直営校進学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金
 (入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込、必要」と印字がある人は、**必要**と記載されています)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
 ① 「入学時特別増額貸与奨学金」(※)に同意の印を付します。
 ② 申請できないことが確定した日本政策金融公庫からの通知のコード（※）は以下の場合は、申込者本人が印字されている宛名面のコピーを提出します。
 インターネット上で提出する進学給付の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します（必要書類が揃っていない場合は不可）。

(2) 保証制度（人的保証）を選択している奨育種別者がある人は、**必要**と記載されています。

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が**日本学生支援機構の定める条件に合致**することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
 進学給付の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します（条件を満たす人に承諾を得た方からの承諾を得る）。

入学時特別増額貸与奨学金を
辞退する場合 又は ①・②の書類が提出できない場合は、
 一時金は受けられない



「入学時特別増額貸与奨学金を辞退します。」にチェック



決定通知のみ大学へ提出

3. 決定通知の確認

【貸与】

【貸与奨学金候補者のみ】

決定通知表面「入学時特別増額貸与奨学金」

日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：**不要**と記載されている場合

決定通知【裏面】

学号	姓	名	姓	名
入学年度	入学	年度	入学	年度
学号	姓	名	姓	名

1. 奨学金申込口番について（※表裏の□にチェック）

既出奨学金本人名義の申込済（返済済）口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について（※給付奨学金の奨育種別者となっている人は、いづれか1つに□にチェック）

進学給付（自宅進学）を選択します（入学より自宅進学となるため、進学給付にて「自宅外進学」を選択します（入学より自宅外進学となるため、）については、進学先の学校へ入学前にあたって直営校進学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金
 (入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込、必要」と印字がある人は、**必要**と記載されています)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
 ① 「入学時特別増額貸与奨学金」(※)に同意の印を付します。
 ② 申請できないことが確定した日本政策金融公庫からの通知のコード（※）は以下の場合は、申込者本人が印字されている宛名面のコピーを提出します。
 インターネット上で提出する進学給付の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します（必要書類が揃っていない場合は不可）。

(2) 保証制度（人的保証）を選択している奨育種別者がある人は、**必要**と記載されています。

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が**日本学生支援機構の定める条件に合致**することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
 進学給付の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します（条件を満たす人に承諾を得た方からの承諾を得る）。

【表面】

2. 採用候補者となった奨育種別者の内容について

	給付奨学金 (※1)	第一種奨学金 (無利子) (※2)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
利用条件	支援区分：第1区分◆ 社会的費護を必要とする人	併用貸与の利用可		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込 不要
申込時の選択内容 (※3)	貸与額 返済方法 保証制度 利率の算定方法	最高月額 所得連動返済方式 機関保証	月額120,000円 定額返済方式 人的保証	一時金500,000円 定額返済方式 人的保証 利率算出し方式

入学時特別増額貸与奨学金の受取にあたって、
提出書類はありません。

3. 決定通知の確認

【貸与】

【貸与奨学金候補者のみ】

▶保証制度を**人的保証**と選択した場合

決定通知【裏面】

氏名 住所 〒 電話番号

1. 奨学金返付口について（任意選択にチェック）

2. 給付奨学金について（給付奨学金の返付口座となる人は、必ずチェックしてください）

3. 貸与奨学金について

(1) 大学特別奨励貸与奨学金の利用条件について、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込、必要と判断がある人は、必ずチェックしてください

(2) **保証制度**（人的保証）を選択している奨学金がある人は、必ずチェックしてください

どちらかにチェック

【表面】

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

	給付奨学金 (※1)	第一種貸与金 (無利子) (※2)	第二種貸与金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
利用条件	支援区分：第1区分◆ 社会的養護を必要とする人	借入貸与の利用可		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込、不要
申込時の 選択内容	貸与額 *****	最高月額利用：可 借入年数特例：対象	月額120,000円 定額返済方式 人的保証	一時金500,000円 定額返済方式 人的保証
	返付口座 *****	返付口座 *****	返付口座 *****	返付口座 *****
	返付口座 *****	返付口座 *****	返付口座 *****	返付口座 *****

- ・連帯保証人・保証人の条件は合致していますか？
- ・選任する方の承諾は得られましたか？
- ➡ 上にチェック☑
- ・人的保証から機関保証に変更する
- ➡ 下にチェック☑


4. その他提出物について

【給付】

多子世帯(扶養人数)について

2023年12月31日時点
(2024年6月確定税情報)

3人兄弟




↓

多子世帯対象
※提出書類はありません

申込時点(2025年4月1日以降)

3人兄弟



↓

2024年1月1日～2025年3月31日の間に新たに生まれた子等※がいる場合は、多子世帯の対象となる可能性があります。該当する場合は、決定通知とあわせて右上の書類をご提出ください。
※新たに生まれた子等：生計維持者の、実子(出生による)、里子(里親委託)、特別養子(特別養子縁組)

【提出書類】

①.「新たに生まれた子等」の数の申告書 (HPに掲載)

②.①の対象となることを示す公的証明書類の写し

【提出期限】

4月15日(火)

【提出先】

各校舎 学生課/教育支援課 窓口

4. その他提出物について

【全員】

★提出物まとめ

【全員】採用候補者決定通知

【給付 該当者】※自宅外通学を選択する場合

- ①[様式35]通学形態変更届(自宅外通学)
- ②賃貸契約書のコピー or 入寮許可証のコピー等

【給付 該当者】※多子世帯の対象になる可能性がある場合

- ①「新たに生まれた子等」の数の申告書(HPに掲載)
- ②①の対象となることを示す公的証明書類の写し

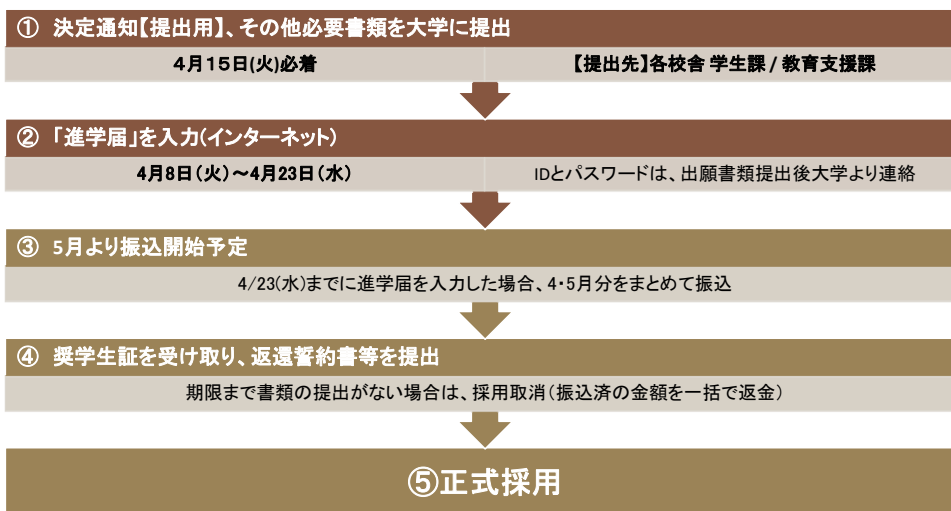
【貸与 該当者】※入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合

- ① 入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書
- ② 「融資できない旨を記載した」日本政策金融公庫発行の通知文のコピー

15

5. 進学届入力の注意点

【全員】



16

5. 進学届入力 の 注意 点

【全 員】

進学届提出までの流れ

1. 進学届入力下書き用紙に必要事項を記入
※教育支援課・学生課HPに掲載
2. 大学識別番号 (IDとパスワード) を交付
※決定通知受理後3日以内 (土・日除く) にGmail (学籍番号@bunkyo.ac.jp) で通知
3. 進学届提出用ホームページにアクセスし、
下書き用紙に沿って「進学届」を入力し、提出
4. 入力期限 **4月23日 (水) 23:59まで** (5月16日 (金) 初回振込)



17

5. 進学届入力 の 注意 点

【全 員】

- ▶ **修業年限・卒業予定年月を正しく記入・入力**
※2025年度入学者は以下全員同じ

6. 修業年限 : **4年0か月**

7. 卒業予定年月 : **2029年3月**

下書き用紙【P6】

あなたの氏名・誓約情報

入力上の注意：数字及び英字は半角、カタカナは全角で入力してください。

誓約日 (半角数字) 西暦 (4桁) [] 年 [] 月 [] 日

漢字氏名 (全角5文字以内) 姓 [] 名 []

カナ氏名 (全角15文字以内) 姓 [] 名 []

氏名は決定通知に記載された氏名と一致していることが必要です。決定通知の氏名を確認して入力してください。
※氏名が必要な場合は、決定通知の氏名で進学届を提出した後に、学校に届出てください。

※画面の情報は送信後訂正することができます。
※以下の画面で訂正や新規入力のできない項目についての変更は学校に届出する必要があります。

あなたの進学した大学・短期大学・専修学校専門課程情報

1～9の内容を確認し、記入してください。特に、「6. 修業年限」、「7. 卒業予定年月」及び「8. キャンパス住所」は間違えやすいため、必ず学校に確認してから入力してください。

1. あなたの学校名は 自動表示 ですね。 はい いいえ いいえ (正しい選択すると次の画面に進めません。もしも誤っている場合は「戻る」ボタンを押して確認してください。)

2. あなたの学籍 (学生証) 番号を記入してください。 (半角英数字)

学籍 (学生証) 番号が、まだ確定していない人はスペースのまま進んでください。

3. あなたの在学している学部 (科) ・分野学科名を選択してください。

(注) 短期大学・専修学校に在学している方は学校の無関係に選択してください。

4. 昼夜課程を選択してください。

昼 (昼間開講を含む) 夜 通年スクーリング 昼間スクーリング (通年スクーリング/昼間スクーリングの両方を選択してください。)

5. あなたの入学年月を記入してください。 (半角数字) 西暦 (4桁) 2025 年 4 月 入学

6. あなたの正規の修業年限を記入してください。 (半角数字)

※例えば、4年制の学校 (課程) であれば、4年0か月としてください。

7. あなたの正規の卒業予定年月を記入してください。 (半角数字) 西暦 (4桁) [] 年 [] 月 卒業予定

入学年月と修業年限を入力すると、卒業予定年月が自動計算されますので、誤りがないか確認してください。
なお、長期履修学生の場合は、下記が長期履修学生について、ご確認ください。

(例) 入学年月 2020年4月 履修開始

項目	2年制	3年制	4年制	6年制
修業年限	2年0か月	3年0か月	4年0か月	6年0か月
卒業予定年月	2027年3月	2028年3月	2029年3月	2031年3月

18

5. 進学届入力 の 注意 点

【全 員】

下書き用紙【P.7・24】

▶ キャンパスを正しく記入・入力

キャンパス	越谷	湘南	東京あだち
郵便番号	343-0804	253-0007	121-0061
住所	埼玉県越谷市 南荻島3337	神奈川県茅ヶ崎市 行谷1100	東京都足立区 花畑5-6-1

▶ 住所欄には現住所を正しく記入・入力

※予約申込時にマイナンバーを提出していない場合は住民票住所を記入・入力

- ・住所1は自動表示
- ・住所2は番地以降を入力(全角)

19

5. 進学届入力 の 注意 点

【全 員】

【給付奨学金採用候補者のみ】

下書き用紙【P.9】

奨学金申込情報
【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】
【給付奨学金のみ採用候補者の場合】

1. あなたは 給付奨学金 の採用候補者です。
(1) 給付奨学金を希望しますか。 はい いいえ

給付奨学金を希望しますか。

➡ 全員「はい」にチェック

進学届入力画面上では辞退することができません。
万一辞退を希望する場合には、進学届提出後、学生課/教育支援課窓口にお越しください。

【貸与奨学金候補者のみ】

下書き用紙【P.15】

「併用貸与」「第一種奨学金」「第二種奨学金」の審査を希望するを選択し、併用貸与は不採用となったが、「第一種奨学金」及び「第二種奨学金」の両方に「採用候補者決定」と記載がある場合、どちらかを選択する必要があります。

例)

◆第一種奨学金と第二種奨学金の採用候補者の場合

あなたは 第一種奨学金・第二種奨学金 の採用候補者です。

(1) 第一種奨学金の貸与を希望しますか。
 はい いいえ

(2) 第二種奨学金の貸与を希望しますか。
 はい いいえ

20

5. 進学届入力の注意点

【貸与】

【貸与奨学金候補者のみ】 ※第一種奨学金のみ

▶返還方式を選択

下書き用紙【P12】

(b)あなたが希望する第一種奨学金の返還方式は 自動表示 はい いいえ

返還方式を訂正する場合は「いいえ」を選択してください。予約申込時の希望とは別の返還方式が表示され、訂正することができます。

所得連動返還方式 定額返還方式 を選択します。 はい

	所得連動返還方式	定額返還方式
返還額の算出	マイナンバーを利用して取得した前年の所得に応じてその年の毎月の返還額が決まります（課税対象所得×9%+12）。所得の変動に応じて毎月の返還額が変動し、返還期間も変動します。ただし、算出された額が2,000円未満となる場合は、返還月額が2,000円となります。	貸与総額に応じて月々の返還額が算出され、貸与期間に応じて月々の返還額が算出され、返還完了まで定額で返還する制度です。
保証制度	必ず「機関保証」となります。	機関保証または人的保証のいずれかを選択します。

- ・定額返還方式: 毎月定額で返還
- ・所得連動方式: 年収に応じて返還月額が変動
→必ず「機関保証」となります

【貸与奨学金候補者のみ】 ※人的保証を選択した方のみ

▶連帯保証人・保証人を正しく選任

下書き用紙【P25・26】

連帯保証人
父または母
保証人
4親等以内の親族(おじ・おば等) 本人及び連帯保証人と別生計で父母を除く 65歳未満の親族

- ★条件に合致した人を選任
- ★連帯保証人・保証人を引き受けることの承諾を得ること

21

5. 進学届入力の注意点

【全員】

▶本人名義の普通預金口座を指定

下書き用紙【P27】

- ・学生本人以外の口座は指定できない
- ・通帳・カードをよく確認し、口座情報を正しく入力
- ・休眠口座になっていないか確認(振込できない)

	使用できる	使用できない
金融機関	日本国内の銀行（ゆうちょ銀行を含む）、信用金庫、労働金庫、信用組合（一部を除く） ※機構の取扱金融機関であれば、インターネット支店は利用できます。	農協、信託銀行、外国銀行、インターネット専業銀行（楽天銀行・住信SBIネット銀行・ソニー銀行・PayPay銀行・セブン銀行・イオン銀行等）、その他一部の銀行（SBI新生銀行・あおぞら銀行）
口座	あなた名義の普通預金（通常貯金）口座	あなた以外の名義の口座、貯蓄預金口座、NISA口座、休眠口座

22

5. 進学届入力 の 注意 点

【全 員】

▶ 進学届入力時に変更可能な項目

【貸与】

- ① 一部の奨学金のみの辞退
- ② 第一種・第二種奨学金貸与月額
- ③ 入学時特別増額貸与奨学金の利用有無及び金額
- ④ 利率の算定方法
- ⑤ 第一種奨学金返還方式
- ⑥ 保証制度(人的→機関のみ)
- ⑦ 生計維持者情報
- ⑧ 奨学金振込口座情報
- ⑨ 公金口座の利用有無
- ⑩ 本人生年月日・性別

【給付】

- ① 奨学金振込口座情報
- ② 本人生年月日・性別

23

6. 不採用【多子世帯○】と記載されている場合

【給付】

決定通知【表面】

1. 申込内容及び選考結果	給付奨学金		貸与奨学金		入学時特別増額貸与奨学金
	希望する	併用貸与・第一種奨学金・第二種奨学金の審査を希望する	希望する	希望する	希望する
選考結果	給付奨学金		貸与奨学金		
	不採用 【多子世帯○】		ア～ウのうち、「候補者決定」と記載のものを1つだけ選択できます ア：併用貸与(※1) イ：第一種奨学金 ウ：第二種奨学金		
要件確認	候補者決定	候補者決定	候補者決定	候補者決定	候補者決定
国籍・在留資格等 選考に関する基準	○	○	○	○	○
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	○	○	○
高卒後の期間、高卒認定合格(見込)	○	○	○	○	○
マイナンバー関係書類の提出	○	○	○	○	○
その他必要書類の提出(※2)	○	○	○	○	○

➡ **在学採用に申込みが必要です。**
 手続きの詳細については、学生課/教育支援課HPを確認してください。
 「【新規出願希望者向け】2025年度日本学生支援機構奨学金の出願手続きについて」

24

今後の流れ

【全員】

